

75歳で2度目の退職金を受け取ろう



長生きリスクの顕在化

最低限必要な日常生活費の月額平均：約22万円（※1）
+
ゆとりある生活を送るためにはさらに月額約14万円（※2）

一方...

厚生年金の月額平均：約14万円（※3）
大卒の退職金の平均額：約1,893万円（※4）
60歳の貯蓄の中央値：約1,500万円（※5）

平均余命20年とすると...

→ **ゆとりある老後のために約8,640万円必要
（20年間合計）**

年金、退職金、貯蓄合計で**約6,753万円
（約1,887万円不足）**

→ これらだけで退職後にゆとりある老後生活を送ることは難しい

※1厚生労働省「平成30年簡易生命表」 ※2生命保険文化センター「生活保障に関する調査（令和元年）」 ※3厚生労働省「平成30年度厚生年金・国民年金事業の概況」 ※4厚生労働省「平成30年就労条件総合調査」 ※5知るぽると 金融広報中央委員会「家計の金融行動に関する世論調査」

長生きリスクへの対応

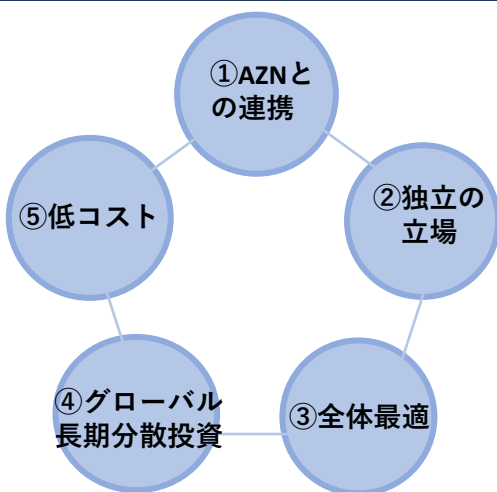
退職金の運用イメージ



この長生きリスクに対応する為には...

60歳になり退職金を受け取った退職金のうち、**当面は使用しない長期投資可能資金を「2度目の退職金」の原資として適切にご自身で運用することで、75歳で2回目の退職金を受け取れる可能性があります。**

〒107-0052 東京都港区赤坂8-4-14
青山タワープレイス3階
株式会社青山フィナンシャルサービス
TEL: 03-6439-5810
FAX: 03-6439-5818
mail: afs-jimukyoku@aoyama-fs.co.jp



- ① 青山財産ネットワークスグループの一員として、次々世代まで100年先を見据え、お客様の長期的な資産形成に併走します。
- ② 金融機関に属さない独立した立場から、お客様の視点でご提案を行います。
- ③ 長期的・俯瞰的な「全体最適」の視点に立ち、お客様ごとに異なる最適なポートフォリオを診断し提案します。
- ④ 米国トップクラスの投資信託運用会社であるディメンショナル社の実績ある運用により、長期で着実な成果を目指します。
- ⑤ 買付時手数料をなくし、保有期間コストを低く抑え、お客様の利益を重視し長期投資に適した金融商品を提供します。

金融商品取引法等に基づく表示

商号等：株式会社青山フィナンシャルサービス

金融商品仲介業者 登録番号：関東財務局長（金仲）第939号

当社は所属金融商品取引業者の代理権は有しておりません。当社は金融商品仲介業に関してお客様から直接金銭や有価証券のお預かりをすることはありません。弊社が掲げる所属金融商品取引業者は以下の通りです。お客様が支払う金額または手数料などは金融商品取引業者によって異なる場合があります。

〔所属金融商品取引業者〕

楽天証券株式会社 登録番号：関東財務局長（金商）第195号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

【ご留意事項】

商品等へご投資には、各商品毎に所定の手数料等をご負担いただく場合があります。各商品等には価格の変動などによる損失を生じるおそれがあります。商品毎に手数料等およびリスクは異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面や目論見書またはお客様向け資料をよくお読みください。

【資料の実績データに関して】

資料内のデータは過去の実績であり、将来の運用成果を保証または示唆するものではありません。

【配布資料について】

本資料は投資判断の参考となる情報提供のみを目的として作成されたものです。投資に関する最終決定は投資家ご自身の判断と責任でなされるようお願いいたします。本資料は、信頼できると判断した情報源からの情報に基づいて作成したのですが、正確性、完全性を保証するものではありません。万一、本資料に基づいてお客様が損害を被ったとしても当社及び情報発信元は一切その責任を負うものではありません。本資料は著作権によって保護されており、無断で転用、複製または販売などを行うことは固く禁じます。